

歴史書通信

2021年
1月号
No.253
隔月刊行

明石書店／朝倉書店／岩田書院／汲古書院／高志書院
青史出版／同成社／塙書房／法藏館／ミネルヴァ書房
山川出版社／有志舎／吉川弘文館

[新刊ニュース] 11・12月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて本体価格です

考古学

概論・通史
日本
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
その他

同成社

地中海の水中文化遺産

(世界の考古学25)



中西裕見子・片桐千亜紀 著

地中海の底に沈む遺跡は何を物語るのか。ギリシャ・イタリア・マルタの主な水中文化遺産を豊富な写真とともに平易に解説する。

978-4-88621-853-7

2,500円
四六判・250頁
(12月刊)



9784886218537

同成社

びっくり!! 縄文植物誌



鈴木三男 著

多様な素材と技法を駆使していた縄文人の驚くべき植物利用について、植物学者ならではの視点から紹介する。

978-4-88621-855-1

1,900円
A5判・202頁
(12月刊)



9784886218551

日本史

概論・通史
史料
古代
中世
近世
近代
現代
地方史

吉川弘文館

顔の考古学

異形の精神史

(歴史文化ライブラリー 514)



設楽博己 著

抜歯やイレスミ、笑いの誇張表現、装身具などを分析し、顔への意識の変化と社会的背景を解明。そこに込められたメッセージをさぐる。

978-4-642-05914-5

1,800円
四六判・256頁
(12月刊)



9784642059145

朝倉書店

観光・娯楽・スポーツ

(郷土史大系)



竹内誠・白坂蕃・新井博 編

産業・文化としての発展を解説。〔内容〕日本近代と観光／旅行業の成立と展開／遊び／風俗・飲食／映画・演劇／球技／陸上競技／体操／他

978-4-254-53578-5

16,000円
B5判・456頁
(12月刊)



9784254535785

山川出版社

4コマで日本史

日本をみなおす 50 の視点



中里裕司 監修

日本特有のテーマや普遍的なテーマなどを4コマを通して「日本ってどんな国？」を気軽に考える。山川史上もっともライトな日本史の本!

978-4-634-15178-9

1,600円
四六判・192頁
(11月刊)

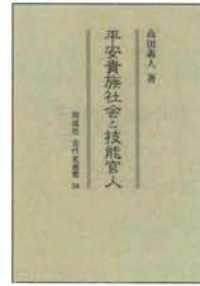


9784634151789

同成社

平安貴族社会と技能官人

(古代史選書36)



高田義人 著

国家統治に必要な学問や知識を司る技能官人が、陰陽道や医道等を家業とする氏族として成立する過程を追い、その存在形態を描く。

978-4-88621-854-4

6,000円
A5判・298頁
(10月刊)



9784886218544

山川出版社

日本古代律令制と中国文明

(史学会シンポジウム叢書)



大津 透 編

日唐律令の比較研究の成果をふまえ、中国あるいは隋唐文明の影響や文物の輸入まで、より視点を広げて日本律令制の意義を多角的に考える。

978-4-634-52368-5

4,200円
A5判・320頁
(11月刊)

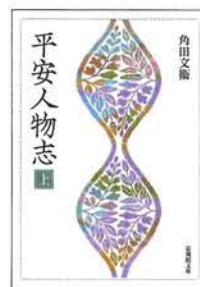


9784634523685

法蔵館

平安人物志(上)

(法蔵館文庫)



角田文衛 著・山田邦和 解説

考古学と文献史学を駆使した角田の推理が冴え渡る、41篇の人物伝。上巻は、不比等の娘たち、藤原清河とその母、竹野女王など。

978-4-8318-2616-9

1,700円
文庫判・488頁
(11月刊)



9784831826169

吉川弘文館

日本古代都城の形成と王権



重見 泰 著

飛鳥の諸宮や難波宮の殿舎の機能、藤原京の造営計画などを考察。天皇が抱いた王権の構想と律令制都城の形成を新たな視点で描く。

978-4-642-04659-6

11,000円
A5判・376頁
(11月刊)

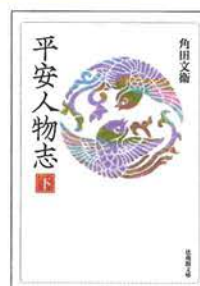


9784642046596

法蔵館

平安人物志(下)

(法蔵館文庫)



角田文衛 著・山田邦和 解説

考古学と文献史学を駆使した角田の推理が冴え渡る、41篇の人物伝。下巻は、紫式部、右大臣道綱の母、源久曾など。

978-4-8318-2617-6

1,700円
文庫判・512頁
(11月刊)



9784831826176

塙書房

日本古代の手工業生産と建築生産



古尾谷知浩 著

奈良時代の手工業生産を検討、更に建築生産や建築施設での儀礼・政務まで視野に入れ、律令国家による手工業・建築生産の管理について考察。

978-4-8273-1315-4

8,000円
A5判・334頁
(12月刊)



9784827313154

吉川弘文館

日本中世の政治と制度



元木泰雄 編

武士政権を問い直し、戦乱と地域社会の関係、公家政権のありかたを再検討。多様な論点から日本の中世を見直す論考21篇を収録する。

978-4-642-02966-7

11,000円
A5判・424頁
(11月刊)



9784642029667

吉川弘文館

本能寺の変の首謀者はだれか

信長と光秀、そして斎藤利三 (読みなおす日本史)



桐野作人 著

「ときは今…」を詠んだ謀叛の三日前、襲撃を決断していなかった光秀。四国説や斎藤利三の実像を探り、謀叛決行の真相に迫る。

978-4-642-07131-4

2,200円
四六判・288頁
(11月刊)



9784642071314

吉川弘文館

天下人の誕生と戦国の終焉

(列島の戦国史9)



光成準治 著

秀吉の天下統一～徳川政権確立の政局をたどる。兵農分離の実像や芸能など、社会と文化にもふれながら「天下人」の時代を見渡す。

978-4-642-06856-7

2,500円
四六判・276頁
(11月刊)



9784642068567

吉川弘文館

伊達一族の中世

「独眼龍」以前 (歴史文化ライブラリー 515)



伊藤喜良 著

「独眼龍」以前は福島盆地を拠点にしていた伊達一族。鎌倉～戦国初期の360年に及ぶ歴史を、諸系図、発掘調査の成果などから描く。

978-4-642-05915-2

1,800円
四六判・256頁
(12月刊)



9784642059152

吉川弘文館

災害と生きる中世

旱魃・洪水・大風・害虫



水野章二 著

人びとは日常的に起こる災害にいかにか立ち向かったか。最新の科学的分析と古文書等から災害が社会に与えた影響や人びとの対応を解明。

978-4-642-08392-8

2,500円
四六判・224頁
(12月刊)

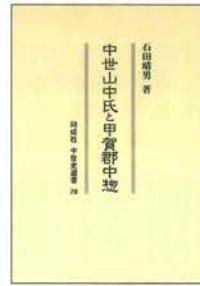


9784642083928

同成社

中世山中氏と甲賀郡中惣

(中世史選書29)



石田晴男 著

平安末～戦国期における山中氏の系譜や盛衰を、研究史をふまえ詳細に検証。甲賀郡中惣の実態や、屋敷跡の発掘成果にも言及する。

978-4-88621-856-8

6,600円
A5判・304頁
(12月刊)



9784886218568

高志書院

古文書の伝来と歴史の創造

由緒論から読み解く山国文書の世界



坂田 聡 編

自らの地位や権益の正当性を根拠づける歴史を創造するために作り上げた由緒書や偽文書に論点を絞って通時代的な古文書論を展開。

978-4-86215-214-5

10,000円
A5判・380頁
(12月刊)



9784862152145

高志書院

中世城館の実像

(城館研究叢書・1)



中井 均 著

全国に数万も残る中世の城館に、村落や寺院との関係を見出し、民衆の目線も取り入れて、軍事だけでは語れない城館の実態に迫る。

978-4-86215-213-8

6,800円
A5判・340頁
(12月刊)



9784862152138

吉川弘文館

吉川弘文館

天皇近臣と近世の朝廷



林 大樹 著

分析が進んでいなかった天皇側近の蔵人頭・御児などの全貌を日記や関係資料から追究。天皇の意思と朝廷の最終決定の関係を解明する。

978-4-642-04333-5

12,000円
A5判・400頁
(12月刊)



9784642043335

近世の公家社会と幕府



田中暁龍 著

朝廷政務の中心にあった摂家の支配の実態を、多様な視点から分析。朝廷権威を求める動き等から巻き起こる身分秩序の動揺を考察する。

978-4-642-04331-1

11,000円
A5判・352頁
(11月刊)



9784642043311

近世の天台宗と延暦寺



藤田和敏 著

近世の延暦寺文書を渉猟して、天台宗と延暦寺の組織構造を分析、神仏習合・分離の様相に新たな視点で迫る好論。

978-4-8318-7742-0

3,500円
四六判・250頁
(11月刊)



9784831877420

藩地域の環境と藩政

(信濃国松代藩地域の研究 6)



鈴木直樹・渡辺尚志 編

松代藩(真田家)地域の多彩な環境に規定されつつ生きた藩領民と、そこに生起する諸問題に対峙した藩政の実態を明らかにする。

978-4-86602-108-9

7,900円
A5判・352頁
(12月刊)



9784866021089

加賀藩前田家と朝廷

(山川歴史モノグラフ 39)



千葉拓真 著

藩政史料が豊富に伝存する加賀藩前田家と天皇・朝廷との関係を分析することで、大名家の側からの視点をふまえ、近世国家の構造と特質について論じる。

978-4-634-52053-0

5,000円
A5判・324頁
(11月刊)



9784634520530

飛騨郡代豊田友直在勤日記2

天保十三年～弘化二年

(岩田書院史料叢刊 14)



西沢淳男 編

本書は、飛騨郡代を勤めた豊田友直(1805-1870)の飛騨在勤中の日記を翻刻したもので、本書はそのうちの後半を収録した。

978-4-86602-106-5

7,500円
A5判・382頁
(11月刊)



9784866021065

日光道中の人馬継立負担



丹治健蔵 著

前著「近世東国の人馬継立と休泊負担」で、中山道と房総脇往還について考察したのに続き、本書では、日光社参を中心に考察する。

978-4-86602-107-2

2,700円
A5判・158頁
(11月刊)



9784866021072

江戸時代輸入蘭医書要覧



小澤健志 編

オランダ国立公文書館保管の東インド会社関係公文書中、日本に輸出及び日本から注文された蘭医書目録から抽出・一覧する。

978-4-921145-71-2

7,500円
B5判・336頁
(11月刊)



9784921145712

近世の遊廓と客

遊女評判記にみる作法と慣習



高木まどか 著

身分秩序は排され客は平等に扱われるなどの言説に疑義を唱え、吉原を中心に分析。遊女評判記から遊女や店、客同士の関係性を描く。

978-4-642-04334-2

9,500円
A5判・310頁
(12月刊)



9784642043342

ものがたる近世琉球

喫煙・園芸・豚飼育の考古学 (歴史文化ライブラリー 512)



石井龍太 著

周辺地域の影響を受けつつ独自の発展をとげた琉球。歴史考古学的手法から、思想・風習・制度・行動・価値など人々の日常に迫る。

978-4-642-05912-1

1,700円
四六判・206頁
(11月刊)



9784642059121

幕末維新の政治過程



三宅紹宣 著

民衆の対外的危機の実態と社会のうねり、攘夷運動の世界史的な位置づけと幕府との対抗、廃藩置県まで、近代国家の成立過程を解明する。

978-4-642-03899-7

11,000円
A5判・456頁
(12月刊)



9784642038997

強い内閣と近代日本

国策決定の主導権確保へ



関口哲矢 著

近代内閣が取り組んだ内閣機能強化策を、制度や組織運営に着目し評価。近代政治の歩みを総括し、現代政治の課題解決の糸口を探る。

978-4-642-08393-5

2,500円
四六判・256頁
(12月刊)



9784642083935

「明治」という遺産

近代日本をめぐる比較文明史



瀧井一博 著

政治、経済、教育、建築、交通、メディア、歴史意識…日本の近代化は、世界史に何を遺したのか。

978-4-623-08834-8

8,500円
A5判・596頁
(10月刊)



9784623088348

帝国日本と鉄道輸送

変容する帝国内分業と朝鮮経済



竹内祐介 著

台湾・朝鮮などを植民地化した日本は鉄道物流網の構築を目指した。商品流通の実態を鉄道統計から分析し日本帝国下の朝鮮経済を究明。

978-4-642-03896-6

8,000円
A5判・258頁
(11月刊)



9784642038966

日本の近代化と民衆意識の変容

機械工の情念と行動



西成田 豊 著

工場規則や労働時間、工場内の人間関係や欠勤の実態、遊興や文化などに着目。民衆史と感性史の方法で、民衆意識の変化を究明する。

978-4-642-03898-0

9,000円
A5判・272頁
(12月刊)



9784642038980

帝国日本と越境するアスリート



高嶋 航・金 誠 編

戦前のスポーツ界で大きな存在であった満洲を中心に朝鮮・台湾・内地で活躍した35名のアスリートを紹介。帝国日本のスポーツの全貌に迫る。

978-4-8273-1316-1

3,000円
四六判・300頁
(12月刊)



9784827313161

昭和陸軍と政治

「統帥権」というジレンマ (歴史文化ライブラリー 513)



高杉洋平 著

政治からの軍事の独立と軍部の政治介入禁止の二面性があった統帥権独立制。制度や規範意識のなかで揺れ動く昭和陸軍の苦悩に迫る。

978-4-642-05913-8

1,800円
四六判・282頁
(11月刊)



9784642059138

戦没者遺骨収集と戦後日本



浜井和史 著

戦後日本は海外戦没者の存在に真摯に向き合ってきたのか。「遺骨収集事業」をめぐる外交交渉や政策決定過程を分析し、歴史的に考察。
978-4-642-03900-0

9,500 円
A 5判・350 頁
(12 月刊)



9784642039000

みる・よむ・あるく 東京の歴史 9

地帯編 6 多摩 I (通巻 9)



池 享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田伸之 編
立川段丘、多摩丘陵、奥多摩…。江戸・東京を支え続けた、豊かな自然と開発が織りなす多摩地域の歴史を探る。
978-4-642-06834-5

2,800 円
B 5判・160 頁
(11 月刊)



9784642068345

地方史文献年鑑 2019

(郷土史研究雑誌目次総覧 23)



飯澤文夫 編

2019 年に発行された地方史研究雑誌 1611 誌を、都道府県別に収録し、目次を紹介。『地方史情報』掲載のデータをもとに刊行。
978-4-86602-813-2

25,800 円
A 5判・674 頁
(11 月刊)



9784866028132

照林坊史料集



金龍 静・岡本法治 編著

広島県三次市の名刹、照林坊が所蔵する法物類を写真と解説で紹介。由緒と来歴をひもとく、備後地方の初期真宗の様相を解明する。
978-4-8318-6259-4

3,000 円
B 5判・192 頁
(11 月刊)



9784831862594

世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

オセアニア

後趙史の研究

(汲古叢書 162)



小野 響 著

外在的な実力、権威を持たずに建国された後趙の国家体制・社会秩序から、五胡十六国時代を解明する。

978-4-7629-6061-1

9,000 円
A 5判・340 頁
(12 月刊)



9784762960611

六朝隋唐文史哲論集 (I)

人・家・學術



吉川忠夫 著

六朝隋唐期の學術・宗教史研究にひとときわ輝かしい成果を著してきた著者の待望の論文集。I は、學術史を明らかにする 22 篇の論考を収載。
978-4-8518-7740-6

10,500 円
A 5判・634 頁
(11 月刊)



9784851877406

六朝隋唐文史哲論集 (II)

宗教の諸相



吉川忠夫 著

六朝隋唐期の學術・宗教史研究にひとときわ輝かしい成果を著してきた著者の待望の論文集。II は、宗教史のさまざまに焦点をあてた、16 篇の論考を収載。
978-4-8618-7741-3

11,500 円
A 5判・690 頁
(11 月刊)



9784861877413

汲古書院

唐代前期北衙禁軍研究

(汲古叢書 164)



林 美希 著

北衙の誕生と発展を宮廷政変と馬政という切り口から考察し、安史の乱を念頭に置きながら、北衙の王朝内での機能・役割を検討する。

978-4-7629-6063-5

9,000 円
A 5判・356 頁
(12 月刊)



9784762960635

汲古書院

現地資料が語る基層社会像

20 世紀中葉 東アジアの戦争と戦後



笹川裕史 編

現代中国の個性を形作った 20 世紀半ばという激動の時代に翻弄された人々の営みを「現地資料」の肉声に真摯に耳を傾け、リアルに描き出す。

978-4-7629-6668-2

8,000 円
A 5判・292 頁
(12 月刊)



9784762966682

有志舎

文化大革命への道

毛沢東主義と東アジアの冷戦



奥村 哲 著

毛沢東主義の危機意識構造を軸に、中華人民共和国の誕生から文化大革命までの歴史を、東アジア冷戦史のなかでとらえ直す。

978-4-908672-45-3

2,600 円
四六判・288 頁
(11 月刊)



9784908672453

明石書店

中国のムスリムからみる中国

N.ルーマンの社会システム理論から (中国社会研究叢書 21 世紀「大国」の実態と展望 第 6 巻)



首藤明和 著

ルーマンの社会システム理論を援用し、社会学ディシプリンと中国ムスリム研究というスタディーズとの連携を意識し分析を行う。

978-4-7503-5105-6

3,600 円
四六判・240 頁
(10 月刊)



9784750351056

明石書店

戦前期日本人学校の異文化理解へのアプローチ

マニラ日本人小學校と復刻版「フィリピン讀本」



小林茂子 編著

マニラ日本人小學校が発行した『フィリピン讀本』を題材に幅広い異文化理解を目指していた教育に迫る。

978-4-7503-5098-1

6,800 円
四六判・376 頁
(11 月刊)



9784750350981

山川出版社

イラン史

(山川セレクション)



羽田 正 編

今後の国際関係を考えるうえで大きな鍵となり得る同国について、主権国民国家となる以前の動きも含めて歴史をたどる。

978-4-634-42388-6

1,300 円
B6 変型判・304 頁
(12 月刊)



9784634423886

文化史

文化史一般

政治・外交・経済

思想・宗教

教育・科学

文学・美術・芸術

社会生活

法藏館

新編 大藏經

成立と変遷



京都仏教各宗学校連合会 編

仏典将来の悠久の歴史を 1 冊に。旧著『大藏經—成立と変遷』を半世紀ぶりに一新。最新成果を反映した、大藏經研究に必携の書。

978-4-8718-7708-6

1,800 円
A 5判・309 頁
(12 月刊)



9784871877086

日本宗教の信仰世界

(日本宗教史 5)



伊藤 聡・佐藤文子 編

葬式、死後供養、ご利益、戦争死者…。人が生まれてから死を迎えるまで、社会の営みの基底にいづく多様な〈信仰〉のかたちを描く。 978-4-642-01745-9

3,800 円
A 5判・272 頁
(11 月刊)



9784642017459

中世禅宗史叢説

附 禅籍の口語 略解



西尾賢隆 著

独特の用語ゆえに解説が難解な、墨蹟を含む種々の禅籍の文章を読み下し、現代語訳する。また禅僧を中心とする日中仏教の交流を概観。 978-4-642-02967-4

10,000 円
A 5判・300 頁
(12 月刊)



9784642029674

隠元と黄檗宗の歴史



竹貫元勝 著

360 年以上に及ぶ黄檗宗の通史を、日本史学の視座を用いながら、禅宗史研究の第一人者が描く。巻末に黄檗宗年表を付す。 978-4-8818-6262-4

3,500 円
A 5判・386 頁
(12 月刊)



9784881862624

萬葉のえにし

(はなわ新書 86)



廣岡義隆 著

松の花に我が身をなぞらえた慕情の歌、態度が決まらぬ男に断を下す女の歌など、萬葉集のさりげない表現・言葉の宝玉を拾い上げた小文集。 978-4-8273-4086-0

1,100 円
新書判・168 頁
(12 月刊)



9784827340860

西遊詩巻

頼山陽の九州漫遊



谷口 匡 著

近世後期の旅する文人、頼山陽。九州漫遊中に残した『西遊詩巻』に、各地の文人との交流、風物を余すところなく紹介する。 978-4-8318-7736-9

2,500 円
四六判・284 頁
(12 月刊)



9784831877369

餅と日本人

「餅正月」と「餅なし正月」の民俗文化論 (読みなおす日本史)



安室 知 著

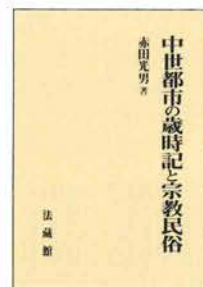
特別なハレの日の食とされる餅は、私たちの生活にいかに関わっているのか。全国の事例を調査し、そこから見える民俗・文化に迫る。 978-4-642-07132-1

2,400 円
四六判・286 頁
(12 月刊)



9784642071321

中世都市の歳時記と宗教民俗



赤田光男 著

室町期の京都・奈良の歳事と宗教民俗を、当時の日記類から分析。そこから浮かび上がる現代民俗との接点を解明した念願の大作。 978-4-8318-6297-6

10,000 円
A 5判・698 頁
(12 月刊)



9784831862976

法道仙人飛鉢伝説と海の道

(御影史学研究会民俗学叢書 23)



嶺岡美見 著

瀬戸内海には、鉢が船に対して食を求めるといふ不思議な伝説が点在する。この伝説の成立背景を考察。 978-4-86602-109-6

Now Printing

8,000 円
A 5判・374 頁
(12 月刊)



9784866021096

近現代の皇室観と消費社会



右田裕規 著

皇室を商品とした20世紀のメディア・祝祭記念品の需用のあり方を検討。消費社会化が君主制国家にもたらした影響に迫る。

978-4-642-03897-3

9,000円
A5判・276頁
(11月刊)



9784642038973

渋沢栄一伝

道理に欠けず、正義に外れず



井上 潤 著

2021年大河ドラマ『青天を衝け』の主人公。
978-4-623-08999-4

2,400円
四六判・306頁
(11月刊)



9784623089994

伝記

ローザ・ルクセンブルク

戦い抜いたドイツの革命

(世界史リブレット人87)



姫岡とし子 著

激動する国際情勢の中で、彼女が打ち立てた革命論とその現実に向けた行動、ドイツ社会民主党の右傾化との対決過程を描き出す。

978-4-634-35087-8

800円
A5変型判・120頁
(11月刊)



9784634350878

栄西

大いなる哉、心や

(ミネルヴァ日本評伝選)



中尾良信 著

日本型禅宗の初祖、仏教史のなかの本当のすがた。

978-4-623-09082-2

3,000円
四六判・234頁
(11月刊)



9784623090822

好評重版

福地桜痴

無駄トスル所ノ者八実八開明ノ麗華ナリ (ミネルヴァ日本評伝選)



山田俊治 著

実利主義を批判し、人文を擁護して、書き続けた明治言説人の一生。 978-4-623-09064-8

4,200円
四六判・426頁
(10月刊)



9784623090648

日本大道芸事典

【2刷】



光田憲雄 著

大道芸の伝承家である著者の単独執筆。中近世の資料から、近代の記録や談話口上まで、隠語も含めて239項目。挿絵600点。

978-4-86602-100-3

22,000円
B5判・580頁
(初版2020年7月)



9784866021003

好評重版

吉川弘文館

大学で学ぶ 東北の歴史

【3刷】



東北学院大学文学部歴史学科 編

日本史に東北の歴史を位置付けるため最適なテーマを選び、遺跡・争乱・人物や自然災害などのトピックスを盛り込んだ通史テキスト。

978-4-642-00834-1

1,900 円

A5判・268頁
(初版2020年9月)



9784642008341

吉川弘文館

日本の古墳はなぜ巨大なのか

古代モニュメントの比較考古学

【2刷】



国立歴史民俗博物館・松木武彦・福永伸哉・佐々木憲一 編

古墳の傑出した大きさや特異な形は社会のしくみをいかに反映するか。エジプト・アメリカ大陸など世界のモニュメントと比較し謎に迫る。

978-4-642-09355-2

3,800 円

A5判・280頁
(初版2020年2月)



9784642093552

吉川弘文館

六国史以前

日本書紀への道のり (歴史文化ライブラリー502) 【2刷】



関根 淳 著

古代には「記紀」以外にも、天皇記・国記など多くの史書が存在した。これらの実態に迫り、古事記を一つの史書として位置づけなおす。

978-4-642-05902-2

1,800 円

四六判・284頁
(初版2020年6月)



9784642059022

吉川弘文館

鎌倉将軍・執権・連署列伝

【2刷】



日本史史料研究会 監修・細川重男 編
将軍と、その補佐・後見役であった執権・連署、35人の人物そのものに焦点を絞り、それぞれの立場での行動や事績を解説する。

978-4-642-08286-0

2,500 円

A5判・272頁
(初版2015年11月)



9784642082860

吉川弘文館

享徳の乱と戦国時代

(列島の戦国史1)

【2刷】



久保健一郎 著

15世紀後半、東日本の地域社会は戦国の世へ突入。室町幕府の東国対策などを描き、戦国時代の開幕を見とおす。

978-4-642-06848-2

2,500 円

四六判・278頁
(初版2020年5月)



9784642068482

吉川弘文館

戦国期細川権力の研究

【2刷】



馬部隆弘 著

細川京兆家の分裂・抗争は、三好長慶ら配下たちの成長をもたらす。発給文書を編年化し、細川から三好への権力の質的変容を論じる。

978-4-642-02950-6

20,000 円

A5判・808頁
(初版2018年10月)



9784642029506

吉川弘文館

イエズス会がみた「日本国王」

天皇・将軍・信長・秀吉 (歴史文化ライブラリー508) 【2刷】



松本和也 著

宣教師たちは日本の権力者をどのように見ていたのか。書き残された膨大な書翰や報告書を分析し、日本国家観、権力者観を読み解く。

978-4-642-05908-4

1,700 円

四六判・234頁
(初版2020年9月)



9784642059084

上杉謙信

(人物叢書 307)

【2刷】



山田邦明 著

越後国の戦国大名。関東管領を務め信玄・信長と対決し、関東出陣を目前に病没。発給文書を中心に生涯を辿り、信仰、人柄に迫る。

978-4-642-05300-6

2,400円

四六判・344頁
(初版 2020年8月)



9784642053006

近世の地域行財政と明治維新

【2刷】



今村直樹 著

地域社会統治のため置かれた大庄屋の一つ、熊本藩の手永・惣庄屋制の行財政機能を検討。維新後の地方制度や運営への影響を解明する。

978-4-642-03500-2

11,000円

A5判・394頁
(初版 2020年7月)



9784642035002

戦争孤児たちの戦後史 1

総論編

【2刷】



浅井春夫・川満 彰 編

孤児の実態を一人の生の記録として着目。孤児になる経緯・ジェンダー等の視角を重視し、現代的観点から孤児問題を考える姿勢を提示。

978-4-642-06857-4

2,200円

A5判・264頁
(初版 2020年7月)



9784642068574

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	http://www.akashi.co.jp/
同成社	http://www.douseisha.co.jp/
塙書房	http://rr2.hanawashobo.co.jp/
法蔵館	https://pub.hozokan.co.jp
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	https://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

沖縄米軍基地全史

(歴史文化ライブラリー 501)

【2刷】



野添文彬 著

沖縄戦から現在に至る通史を描き、米国・日本・沖縄社会が基地をいかに位置付けてきたのかを検討。課題を多く残す問題の淵源に迫る。

978-4-642-05901-5

1,700円

四六判・238頁
(初版 2020年5月)



9784642059015

官僚制の思想史

近現代日本社会の断面

【2刷】



中野目 徹 編

官僚制の職務に従事する官吏の意識や専門知、官界内外で議論された彼らの行動規範を追究。官僚制の思想的側面に迫った注目の一書。

978-4-642-03893-5

4,500円

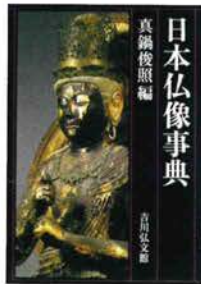
A5判・334頁
(初版 2020年5月)



9784642038935

日本仏像事典

【8刷】



真鍋俊照 編

如来・菩薩・明王などの種別別に百尊を収録し、各部の名称やポーズをイラストで解説。仏の様々な信仰についても詳説したハンドブック。

978-4-642-07938-9

2,500円

四六判・448頁
(初版 2004年12月)



9784642079389

2021年1月1日発行・第253号

発行 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

明石書店	千代田区外神田6-9-5	03-5818-1171
同成社	千代田区飯田橋4-4-8	03-3239-1467
塙書房	文京区本郷6-26-12	03-3812-5821
法蔵館	京都市下京区正面烏丸東入	075-343-5656
ミネルヴァ書房	京都市山科区日ノ岡堤谷町1	075-581-0296
山川出版社	千代田区内神田1-13-13	03-3293-8132
吉川弘文館	文京区本郷7-2-8	03-3813-9151

定評ある吉川弘文館の辞典・事典・年表・歴史シリーズ

各種〈内容案内〉送呈

定評ある〈日本史年表〉の決定版 「令和」を迎え、「平成」を網羅した十四年ぶりの増補新版!

日本史総合年表 第三版

旧石器時代から令和改元二〇一九年五月一日に至るまで、政治・経済・社会・文化にわたる四万一〇〇〇項目を収録。西暦を柱に和年号・干支・閏月・改元月日・大の月、朝鮮・中国年号及び天皇・將軍・内閣他の重職欄を設け、近世までの項目には典拠を示し、便利な日本史備要と索引を付した画期的編集。「国史大辞典別巻」、十四年ぶり待望の増補新版。



加藤友康・瀬野精一郎 編
鳥海 靖・丸山雅成
18000円

「大化」から「令和」まで! いつ、誰が、なぜ、どのように決めたのか?

事典 日本の年号

小倉慈司著
2600円

二四八の年号を確かな史料に基づき分かりやすく紹介。年号ごとに在位した天皇、改元日、改元理由などを明記し、年号字の典拠やその訓みを解説する。古記録を精査し、地震史・環境史などの成果も取り込んだ画期的〈年号〉事典。

〈研究者・マスコミ・図書館必備〉



最も精確で信頼できる「天皇事典」。令和改元に伴い、新項目を増補した決定版

令和新修 歴代天皇・年号事典

米田雄介編
1900円

神武天皇から今上天皇までを網羅し、略歴・事跡、各天皇の在位中に制定された年号等を取める。皇室典範特例法による退位と即位を巻頭総論に加え、天皇・皇室の関連法令など付録も充実。



ユネスコの世界文化遺産に登録された、平泉の魅力に迫る!

平泉の文化史

全3巻
好評刊行中
各2600円



日本の食文化

全6巻
完結



多彩な視点から日本の「食」を考える。 各2700円

② 平泉の仏教史

菅野成寛編 歴史・仏教・建築 (第2回)

「中尊寺供養願文」や金銀字一切経に着目し、平泉前史の国見山廃寺の性格から鎌倉期の中尊寺史まで、平泉仏教文化の実像に迫る。

【既刊】① 平泉を掘る 及川 司編
寺院庭園・柳の御所・平泉遺跡群

奥州藤原氏歴代の居館・柳の御所遺跡、平安時代寺院庭園群などの発掘調査成果から、中世平泉の社会を解明する。

【続刊】③ 中尊寺の仏教美術 彫刻・絵画・工芸…………… 浅井和春・長岡龍作編

「食」は生命と健康の維持に必要であり、人と人、人と神を結ぶ意味をもつ。日本のこうした食文化に光を当て、日常食の知恵と工夫、儀礼食に対する観念などを解説。食物と食事の歴史的变化をたどって現代の動向を示し、地域ごとの特色の形成とその豊かな多様性にも目を向ける。

- 1 食事と作法…………… 小川直之編
- 2 米と餅…………… 関沢まゆみ編
- 3 麦・雑穀と芋…………… 小川直之編
- 4 魚と肉…………… 藤井弘章編
- 5 酒と調味料、保存食…………… 石垣 悟編
- 6 菓子と果物…………… 関沢まゆみ編

日本史を学ぶための図書館活用術 辞典・史料・データベース

浜田久美子著
1800円

国立国会図書館で人文系レファレンスを長く担当した著者が、日本史を初めて学ぶ人に向けて、図書館にある辞典や年表、古代・中世史料の注釈書などの特微と便利な活用方法をわかりやすく解説する。データベース活用術も交えた、学生のレポート作成をはじめ幅広く役立つガイドブック。



吉川弘文館

〒113-0033・東京都文京区本郷7-2-8 電話 03-3813-9151(代表)/FAX 03-3812-3544
2020-2021年版『出版図書目録』送呈 価格は税別です